

第56回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 競技課題

以下の競技課題について、安全作業に努め、競技課題内容および注意事項に従って各競技課題を時間内で完成させなさい。

1. 競技課題

日 程	競技課題 No.	競技課題・配点		競技時間
1 日目	課題 1	フードパネル修正 I	15 点	60 分
	課題 2	ソリッドカラー調色	10 点	60 分
	課題 3	メタリックカラー調色	15 点	60 分
	課題 4	3 コートパールカラー調色	15 点	60 分
2 日目	課題 5	フードパネル修正 II	20 点	70 分
	課題 6	実車マスキング（2ヶ所）	10 点	50 分
	課題 7	樹脂バンパ修正	15 点	70 分
総得点・総競技時間			100 点	430 分

※すべての競技について、A、B、Cの3グループ（4人、4人、3人）に分け、競技を行う。なお、グループの振分けについては、競技前日に実施する。また、競技スケジュールについては別紙2参照。

《競技全体注意事項》

- ・競技課題について、設定された競技時間をもって競技終了とし、課題が終了しなかった場合は、その課題に対する配点は無いものとする。また、競技時間内において早く競技が終了しても加点は無いものとする。
- ・競技内容および材料関係で不明なことについては、競技委員に申し出ること。ただし、競技委員の判断により回答する必要性が無い場合については、取り扱わないこととする。また、その内容が競技を行う競技者全体にかかる場合には、競技者全員に公平に伝える。
- ・1日目、2日目の競技開始から当日の競技課題がすべて終了するまでの間、競技者は自社の関係者を含む他者との接触は行わないこととする。
- ・塗装ブースで競技を行うことができる競技者数は、競技パネル等の仕上がり品質維持の観点から、人数制限を設ける場合がある。この場合、作業待ちになった競技者にはロスタイムを設けることから、競技者は競技委員および競技補佐員に申し出ること。（競技委員または競技補佐員が時間管理）
- ・共有エリアの副資材等については、競技エリアへの複数個の持込みを禁止する。
- ・各種塗料類および消耗品等の使用量については、環境負荷低減を意識し必要最低限の使用量とすること。
- ・スプレーガン等の吐出洗浄時は、指定の場所で行うこと。
- ・すべての競技課題に対し、フェアな精神および安全作業に努めること。
- ・注意事項を守らず再三注意を受けた者については、ペナルティ（減点）を行うことがある。

2. 課題内容と注意事項

課題1 フードパネル修正Ⅰ【競技時間：60分】

支給されたフードパネルの損傷部を、パテ付け作業、パテ研磨作業により形状修正し必要範囲にプラサフ塗装（部分塗装）を行いなさい。

なお、フェザーエッジ後・パテ付け後・パテ研磨後、各々の状態について確認作業（審査）を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。

また、すべての作業は1回までとし、各確認作業（審査）を受けた後の再作業は出来ないものとする。

作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む各自の競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技の終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給パネルの確認（傷や曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・使用するパテや塗料（プラサフ・硬化剤・希釈剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行いなさい。
- ・ポリパテの乾燥は、各自の競技エリアで行うこと。
- ・パテの研磨作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・プラサフ塗装に伴う支給パネルの裏面およびパネルハンガーへのマスキングについては不要とする。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶に入れること。スプレーガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶に入れること。

課題2 ソリッドカラー調色【競技時間：60分】

指定分量の原色塗料（5原色）を使用し、調色課題色である調色用見本塗板（10 cm × 20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、調色した塗料を使用し提出用塗板に塗装を行い提出しなさい。

なお、調色配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（各原色塗料により 100 g または 200g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外に不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて

行うこと。

- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・調色課題における調色用試し塗り板の塗装時は硬化剤の使用を自由とするが、提出用塗板の塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題3 メタリックカラー調色【競技時間：60分】

計量調色済み塗料（300g）から、指定分量の原色塗料（7原色）を使用し、調色課題色である調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、調色した塗料を使用し提出用塗板に塗装を行い提出しなさい。ベースコート塗装については、1液型仕様としクリヤ塗装については2液型仕様で塗装すること。

なお、調色配合割合データについては配付しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・指定分量の原色塗料は、各競技者に競技開始前に支給（各原色塗料 150g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外に不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調色および塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・調色課題における調色用試し塗り板のクリヤコート塗装時は硬化剤の使用を自由とするが、提出用塗板のクリヤコート塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題4 3コートパールカラー調色【競技時間：60分】

カラーベースの調色については、計量調色済み塗料（300g）から、指定分量の原色塗料（4原色）を使用し、調色課題色である調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同色となるよう調色（色合わせ）作業を行い、調色した塗料を使用し提出用塗板に塗装を行い提出しなさい。但し、パールベースについては調色済み塗料を使用し、希釈割合については調合割合表に従い競技者が実施する。カラーベースとパールベース塗装については1液型仕様とし、クリヤ塗装については2液型仕様で塗装すること。

なお、調色配合割合データについては配布しない。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給された提出用塗板の確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・調色用見本塗板および提出用塗板には上・下があることから両塗板を揃えること。
- ・指定分量の原色塗料および調色済み塗料は、各競技者に競技開始前に支給（各原色塗料により 50 g または 200g、パールベース：200g）するが、それ以上の補充は行わない。原色塗料以外に不足した資材等については、共有エリアにて補充すること。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内で行うこと。
- ・調色課題における調色用試し塗り板のクリヤコート塗装時は硬化剤の使用を自由とするが、提出用塗板のクリヤコート塗装時は硬化剤を使用し塗装すること。提出用塗板の乾燥は競技時間に含まない。
- ・提出用塗板の塗装肌については、調色用見本塗板（10 cm×20 cm）と同様の塗装肌とする。
- ・テストピースの乾燥は各自の競技エリア内にて行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題5 フードパネル修正Ⅱ【競技時間：70分】

競技課題「フードパネル修正Ⅰ」からの継続競技で、フードパネルのプラサフ塗装部のプラサフ研磨作業、上塗り塗装のための足付け作業後、支給されたメタリック塗料を使用し、フードパネルにベースコートのぼかし塗装（1液型仕様）およびクリヤコート塗装のブロック塗装を行いなさい。クリヤの塗装肌については、展示見本フードパネルと同様の塗装肌とする。

なお、プラサフ研磨後の状態については確認作業（審査）を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。

また、すべての作業は1回までとし、各確認作業（審査）を受けた後の再作業は出来ないものとする。

各自の作業台およびスプレーガンの洗浄等を含む競技エリアの清掃・整理整頓をも

って競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給パネルの確認（傷や曲がり等）を競技開始と同時に行いなさい。
原則として、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・プラサフの研磨作業および上塗り塗装のための足付けについては、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・ベースコート塗料については、各競技者に競技開始前に必要量（70 g：計量調色済み）を支給するが、それ以上の補充は行わない。
- ・使用する塗料（クリヤ・硬化剤・希釈剤・調合済みボカシ剤）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤は各自の競技エリアに配置する。塗料調合等の作業は各自の競技エリアにて行いなさい。
- ・支給パネルの裏面およびパネルハンガーへのマスキングについては不要とする。
- ・競技課題に係わるすべての塗装作業は、塗装ブース内にて行うこと。
- ・ベースコートのぼかし塗装については、プロタッチ関連の作業要領に従い競技を行うこと。
- ・競技中に塗料を廃棄する場合、各自の廃棄缶で処理すること。ガンの洗浄に使用した洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。

課題6 実車マスキング【競技時間：50分（各25分）】

マスキングエリアにセットされている車両のフロントフェンダおよびクォータパネルについて、それぞれのパネルをブロック塗装することを想定し指定の資材を使用してマスキング（養生）作業を行いなさい。

各自のマスキングエリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・マスキングエリアの車両は2台セットされており、競技はA、B、Cの各グループを2名ずつに分け、1名は片側フロントフェンダ、もう1名は片側クォータパネルとし、2台同時に競技を開始する。
- ・各競技者は、競技委員に指示された（各グループ内の番号順）パネルから競技を開始すること。
- ・競技時間は、フロントフェンダおよびクォータパネル共に25分とする。
- ・競技終了後、20分間で審査および競技者入替えのための準備（マスキング剥がし等）を競技委員および競技補佐員が行う。
- ・競技については、フロントフェンダとクォータパネルを2名の選手が同時に行うことから、車両の揺れなどについて互いに留意し競技を行うこと。
- ・使用する資材は、マスキングエリアの共有エリアに配置する。また、用意された資材だけを使用してマスキング作業を行うこと。
- ・マスキングの範囲については、フロントフェンダおよびクォータパネルの隣接パネル端面から45cm程度覆う範囲までとする。

課題7 樹脂バンパ修正【競技時間：70分】

支給された樹脂バンパ（塗装済み半裁状態）の2ヶ所の損傷のうち、1ヶ所はパテ付け作業まで、もう1ヶ所はパテ付け作業、パテ研磨作業により形状修正を行いなさい。

なお、フェザーエッジ後の状態（2ヶ所）およびパテ付け後の状態（1ヶ所）について確認作業（審査）を行うことから、競技者は、競技委員に申し出て確認作業を受けること。

また、すべての作業は1回までとし、各確認作業（審査）を受けた後の再作業は出来ないものとする。

各自の作業台および競技エリアの清掃・整理整頓をもって競技終了とする。

《課題別注意事項》

- ・支給材料および支給されたバンパの確認（きずや曲がり等）を競技開始と同時に言いなさい。原則、競技途中におけるこれらの申請は受け付けない。
- ・支給されるバンパは半裁状態であることから、左右に切り分けられた状態である。支給するバンパは、各競技エリアに事前に振り分けてあることから、競技前日におこなうエリア抽選で決まったエリアのバンパで競技を行うこと。
- ・研磨作業については、機械研ぎ・手研ぎ、空研ぎ・水研ぎの選択は自由とする。
- ・競技中にパテを廃棄する場合、各自のパテ廃棄缶で処理すること。また、洗浄用シンナーを廃棄する場合も各自の廃棄缶で処理すること。
- ・使用する塗料（PPプライマ・パテ）およびその他の副資材等は共有エリアに配置する。また、塗料計量秤については、各自の競技エリア内の作業台に設置し、塗料調合等の作業は各自の競技エリア内にて行うこと。

3. 競技使用部品

部 品 名	車 名 (型式)	部品番号
フードパネル	ホンダ ステップワゴン (RP)	60100-TAA-010ZZ
リヤバンパ	日産 デイズ (B21 系)	85010-6A04C

4. 補修資材等

共有エリア補修資材等

区 分	品 名	備 考
	マスキングテープ各種	幅・番手・種類等については、 【別紙 1】参照
	テープ付きマスキングペーパー（ハンディディスプレイペンサード付き）	
	マスキングペーパー各種	
	ソフトテープ（チューブ）	
	スカッフソフト各種	
	スコッチブライト各種	
	ダブルアクションペーパー各種	
	空研ぎペーパー各種	
	耐水ペーパー各種	
	PP カップ各種	
	攪拌棒	
	ガイドコート	
	ウォッシュコンパウンド	
	ペイントストレーナ	
	調色用テストピース	
	調色用テストピースホルダ	
	布ウエス	
	紙ウエス	
機 器	ダブルアクションサンダ ^注	FESTO
	オービタルサンダ ^注	〃
	吸塵機 ^注	〃
	人工太陽照明灯（専用エリア）	
その他	展示バンパ	
	展示見本フードパネル	

注：機材を借用希望の者は、大会 2 ヶ月前までに申し出ること。

競技者用補修資材等（貸与品）

区 分	品 名	数量	備 考
	フードパネル	1	
	リヤバンパ（半裁）	1	
	脱脂剤（016-0030 プレソルベント）	1	
	洗浄用シンナー（016-7125 洗浄用シンナー）	1	
	洗浄缶（廃塗料等）	1	
	洗浄缶（ハテハラ洗浄用）	1	
	ゴミ箱	1	
	塗料調合割合表	1	

課題１：フードパネル修正Ⅰ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	パテ（057-0880 ロックパテビルトアップ 180）	—	
	パテ硬化剤（057-0015 ロックパテ硬化剤ⅠⅡ）	—	
	プラサフ（202-6940 ロック プラサフ クライマックス（ミディアムグレード）5:1 型）	—	
	プラサフ硬化剤（202-0110 プラサフマルチ硬化剤）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチシンナー-#10・#20・#30）	—	

課題２：ソリッドカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	原色塗料（088-0204 ハナロック ホワイト）	1	
	原色塗料（088-0077 ハナロック YS グリーン）	1	
	原色塗料（088-0030 ハナロック チンキングブラック）	1	
	原色塗料（088-0078 ハナロック ディープブルー）	1	
	原色塗料（088-0233 ハナロック オーク）	1	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチシンナー-#10・#20・#30）	—	
	硬化剤（088-0110 ハナロック 硬化剤）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題3：メタリックカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	計量調色済み塗料（フ ロタッチ）	1	
	原色塗料（077-4009 フ ロタッチ スターメタリックコース）	1	
	原色塗料（077-0234 フ ロタッチ ブラック）	1	
	原色塗料（077-0078 フ ロタッチ デ ィープ ブルー）	1	
	原色塗料（077-0082 フ ロタッチ オリエンタルブルー）	1	
	原色塗料（077-0036 フ ロタッチ ファーストバ イオレット）	1	
	原色塗料（077-0204 フ ロタッチ ホワイト）	1	
	原色塗料（077-0095 フ ロタッチ フラットベ ース）	1	
	クリヤ（149-6150 エコロックハイパ ークリヤー S 3:1 型）	—	
	クリヤ硬化剤（149-6120・6130 エコロック ハード ナー標準型・遅乾型）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチンナー-#10・#20・#30）	—	ベ ースコート・クリヤ コート兼用
	調色用艶出しスプレー（062-0170 カラーチェックスプレーⅡ）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題4：3コートパールカラー調色

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	カラーベース		
	原色塗料（077-0204 フ ロタッチ ホワイト）	1	
	原色塗料（077-T030 フ ロタッチ チンチンフ ブラック 1/10）	1	
	原色塗料（077-0233 フ ロタッチ オーカー）	1	
	原色塗料（077-T225 フ ロタッチ オイキサイト レッド 1/10）	1	
	パールベース		
	原色塗料（077-P150 フ ロタッチ ニコ リクリヤー P）	1	
	原色塗料（051-4328 ロックユニバ ーサルベ ースパ ールベ ース 7W）		
	原色塗料（077-0095 フ ロタッチ フラットベ ース）		
	クリヤ（149-6150 エコロックハイパ ークリヤー S 3:1 型）	—	
	クリヤ硬化剤（149-6120・6130 エコロック ハード ナー標準型・遅乾型）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチンナー-#10・#20・#30）	—	ベ ースコート・クリヤ コート兼用
	調色用艶出しスプレー（062-0170 カラーチェックスプレーⅡ）	—	
	調色用見本塗板	1	
	提出用塗板	1	

課題5：フードパネル塗装Ⅱ

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	調色済み塗料（フ ロタッチ）	1	
	調合済みボカシ剤（20%（077-P150 フ ロタッチ ニコ リクリヤ- P）：80%（051-4F11・4F41 エコマルチフ レンダ ー・スロ-））	—	
	ク リ ヤ（149-6150 エコロックハイパ ー-クリヤ- S 3:1 型）	—	
	ク リ ヤ硬化剤（149-6120・6130 エコロック ハード ナ-標準型・遅乾型）	—	
	希釈シンナー（016-F771・F773・F775 エコマルチシンナー-#10・#20・#30）	—	ベ ー スコート・ク リ ヤ コート兼用

課題6：実車マスキング

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	マスキングテープ各種	—	
	マスキングペーパー各種	—	
	ソフトテープ	—	
	パテ付け用ヘラ（ソフトテープ 調整用）	—	持参工具

課題7：樹脂バンパ修正

区 分	品 名	数量	備 考
資 材	パテ（057-0970 ロックハ ンパ ーパ テ）	—	
	パテ硬化剤（057-0015 ロックハ リパ テ 硬化剤Iロ-）	—	
	P P プライマ（062-4005 エア-ロック PP プ ライマ）	—	

5. 持参工具一覧表

区 分	品 名	備 考
材料・資材 (必須)	原色塗料見本帳（色足表）	
	作業服、安全靴、作業帽子、塗装服	一式
	保護具（防毒マスク吸収缶付き）	JIS 規格品
	〃（防塵マスク）	JIS 規格品
	〃（保護めがね）	
	〃（耐溶剤性手袋）	
	〃（耳栓）	
	スプレーガン（ハンドピースガン不可）	カプラ付 ^{注1}
	エアードスターガン	カプラ付 ^{注1}
	吸塵機	
	ダブルアクションサンダ	
	赤外線乾燥機（100V）	
	パテ定盤	
	パテ付け用ヘラ（パテワイパーは不可）	
	ハンドファイル（空研ぎ・水研ぎ用）	
	100V 用延長コード（3m 程度）	
	エアホース（3m 程度）	2 本（カプラ付 ^{注1} ）
	塗料計量秤	
材料・資材 (任意)	PP カップ・PPS カップ各種	
	攪拌棒	
	コーキングヘラ	
	ガイドコート	
	タッククロス	
	洗浄用刷毛	
	ウォッシュコンパウンド	
	水きりタオル	
	手袋・軍手各種	
	霧吹き	
	筆記用具、メモ用紙、電卓	
	ハサミ、スポイト	
	時計・タイマー	
	放射温度計・卓上型温度計	
	塗装ブース移動用トレイ	スプレーガン・塗料運搬用
	バケツ	
	作業ライト	調色競技での使用不可

注1：カプラは 20PFF または 20PF に限る。

注2：「備考」欄に数量の記載がない場合は自由とする。

第56回技能五輪全国大会「車体塗装」職種 会場設備基準

区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
設備類	選手競技エリア	3.0m×3.0m	11エリア	競技エリア内
	エア配管	カプラ 20PFF・20PF	2口	選手競技エリア内
	電源	100V2口	2本	
	作業台	1200mm×750mm×900mm	1人1台	
	塗装・調色ブース	7,220(L)×4,520(W)×2,700(H)	2基	会場内
	乾燥炉			塗装ブース兼用
	カーテンブース		1基	会場内
	小型ブース		1基	会場内
	人工太陽灯	色評価用	2機	会場内
	赤外線乾燥機	100V・1200W以下	1人1台	選手競技エリア内
	エアコンプレッサー	11馬力、7.5馬力	各1機	ドライヤー内蔵
	空気タンク	タンク容量 400L、200L	各1機	

競技会場：株式会社OTM

メーカー	品 名	種 類 (品番)
3 M	マスキングテープ	18mm 幅 (243J 18)
		24mm 幅 (243J 24)
		50mm 幅 (243J 50)
	テープ付マスキングペーパー	550mm 幅 (6753)
	マスキングペーパー	152 mm幅 (06706)
		457 mm幅 (06718)
		※スコッチスリムラインエフ° ロンテ-ハ° (6864) に設置
	ソフトテープ	13 mm幅 (9678) 21 mm幅 (50421)
	スコッチブライト スカッフソフト	#1500 相当 (7400)
	スコッチブライト エベレスト	#400 相当 (7747AAD)
		#800 相当 (7748AAD)
		#1500 相当 (7745AAD)
	ダブルアクションペーパー	粒度 120 (H/DFM5 120 PUR)
		粒度 180 (H/DFM5 180 PUR)
		粒度 240 (H/DFM5 240 PUR)
		粒度 320 (H/DFM5 320 PUR)
		粒度 400 (H/DFM5 400 PUR)
		粒度 600 (H/DFM5 600 PUR)
		粒度 800 (H/DFM5 800 PUR)
	空研ぎ仕上げディスク	粒度 1000 (O/D DF2 1000)
		粒度 1200 (O/D DF2 1200)
	フックイトパープルクリーン サンディングロール	120 番相当 (H/CSRL 120 75PUR)
		180 番相当 (H/CSRL 180 75PUR)
		240 番相当 (H/CSRL 240 75PUR)
		320 番相当 (H/CSRL 320 75PUR)
		400 番相当 (H/CSRL 400 75PUR)
		600 番相当 (H/CSRL 600 75PUR)
	足付けソフトシート	P400 (A/SOFT SHT 400)
		P600 (A/SOFT SHT 600)
		P800 (A/SOFT SHT 800)
		P1000 (A/SOFT SHT 1000)

【別紙 1】

メーカー	品 名	種 類 (品番)
フェスツール	ダブルアクションサンダ	LEX 3 125/3 (691140)
		LEX 3 125/5 (691141)
	ハンドサンダ	HSK-A80×130 (496962)
	サンドペーパー&アクセサリ	中間パッド LEX125/ES125 用 492271)
		GR D125 P120 (497169)
		GR D125 P180 (497171)
		GR D125 P240 (497173)
		GR D125 P280 (497174)
		GR D125 P400 (497177)
		GR D125 P500 (497178)
		GR D125 P800 (497179) 注1
		PL D125 P1000 (492375)
		GR 80×133 P120 (497120)
		GR 80×133 P180 (497122)
		GR 80×133 P240 (497124)
		GR 80×133 P280 (497204)
		GR 80×133 P400 (497126)
—	耐水ペーパー 注2	P120・180・240・320・400・600・800・1000・1500
ヨトリヤマ	調色セット 1ℓ	1L (101) ※ホルダー付き
	計量カップ	150 cc (125) 300 cc (130)
	攪拌棒	225mm (541)

注1：この品番については、プレミアムサンドペーパーとなる。

注2：耐水ペーパーについては、コバックス、3M製混在。

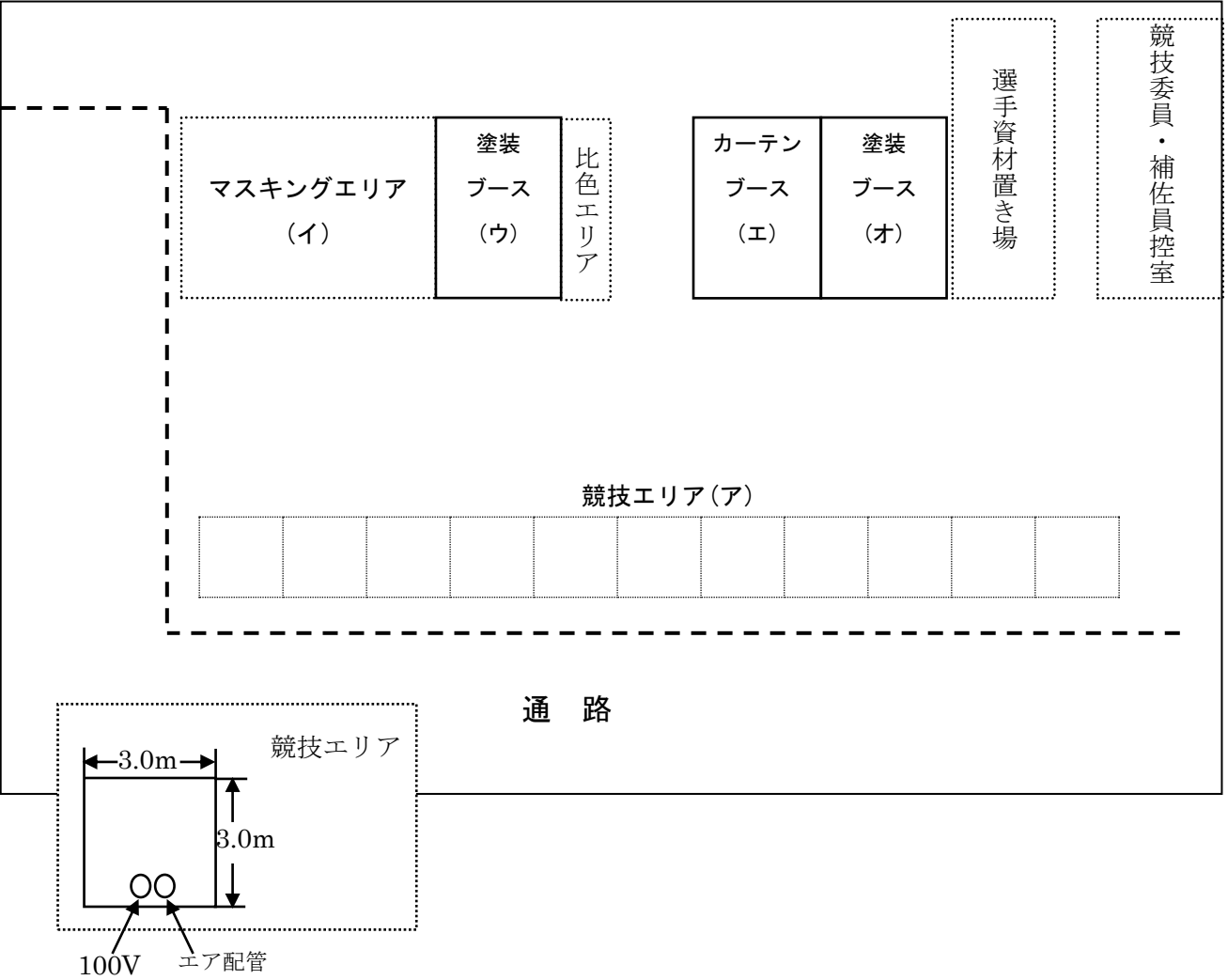
競技スケジュール

競技はA、B、Cの3グループ（4人、4人、3人）に分かれ、競技をおこなう。
右表の、スラッシュ（/）の左側が課題 No. で右側が作業エリアを表している。

競技課題・内容

日 程	課題 No.	競技課題・時間		競技内容
1 日 目	課題 1	フードパネル修正 I	60 分	フェザエッジ・パテ付け パテ研ぎ・プラサフ塗装
	課題 2	ソリッドカラー調色	60 分	調色競技
	課題 3	メタリックカラー調色	60 分	調色競技
	課題 4	3 コートパールカラー調色	60 分	調色競技
2 日 目	課題 5	フードパネル修正 II	70 分	プラサフ研ぎ 上塗り足付け ベースコートぼかし塗装 クリヤーコート全面塗装
	課題 6	実車マスキング（2ヶ所）	50 分	指定範囲の養生
	課題 7	樹脂バンパ修正	70 分	樹脂パーツの下処理作業

作業エリアイメージ



日程	時間	Aグループ	Bグループ	Cグループ
1 日 目	9:00～ 10:00	課題 1 / ア・ウ・オ（エはガン洗浄に使用）		
	10:00～ 10:20	次課題準備		
	10:20～ 11:20	課題 3 / ウ	課題 2 / エ	課題 4 / オ
	11:20～ 11:40	次課題準備		
	11:40～ 12:40	課題 2 / エ	課題 4 / オ	課題 3 / ウ
	12:40～ 13:40	昼 食		
	13:40～ 14:00	次課題準備		
	14:00～ 15:00	課題 4 / オ	課題 3 / ウ	課題 2 / エ
	15:00～ 15:15	作品展示準備		
	15:15～ 15:30	競技作品見学		
2 日 目	9:00～ 10:10	課題 5 / ア・ウ・オ	課題 6※ / イ	課題 7 / ア
	10:10～ 10:30	次課題準備		
	10:30～ 11:40	課題 7 / ア	課題 5 / ア・ウ・オ	課題 6※ / イ
	11:40～ 12:00	次課題準備		
	12:00～ 13:10	課題 6※ / イ	課題 7 / ア	課題 5 / ア・ウ・オ
	13:10～ 14:10	昼 食		
	14:10～ 14:25	作品展示準備		
	14:25～ 14:40	競技作品見学		

※課題 6 は、フロントフェンダ・クォータパネル各 25 分、競技入替準備（審査含）20 分の計 70 分